



Weekly Report

2015-16
第13号

RI 会長テーマ Be a gift to the world クラブ会長テーマ もう一度青春！地域のために あと世代のために そして…

第 2251 回例会

日 時 : 平成 27 年 10 月 28 日

会 場 : 例会場

司 会 : SAA

稲村委員

開会点鐘

木島会長

斉 唱 : ロータリーソング「それでこそロータリー」

お客様の紹介

木島会長

伊藤 良三様 東京立川こぶし RC

会長報告

木島会長

●米山記念奨学委員会より

第 5 回米山功労者表彰の贈呈
特別寄付金累計 50 万円達成

津戸 最会員



●第 39 回「塞の神んど焼き」第 1 回実行委員会

日時 11 月 10 日 (火) 19 時

場所 谷保天満宮

出席 喜連(紘)理事・小澤(崇)社会奉仕委員長

北島委員

●第 7 回多摩中グループ協議会

日時 11 月 17 日 (火) 18 時 30 分

場所 立川グランドホテル

出席 会長・幹事

幹事報告

本間幹事

●11 月のロータリーレートは、1 ドル 120 円です。

●地区より サイパン島巨大台風被害義捐金をサイパン RC へ送金いたしました。地区国内 85 クラブより総額 3,265,500 円の義捐金が集まり、皆様方のご支援に厚く感謝申し上げます。

委員長報告

●宗村米山奨学委員長 米山への寄付の願いを配布しました。よろしく願いいたします。

●小澤(崇)社会奉仕委員長 11/3 市民まつりのご案内
展示ブースは例年の場所です。9 時 30 分にパレードの出発場所へ集合、11 時例会点鐘。雨天の場合パレードは中止です。不明な時は委員長へお問合せください。多くの参加をお願いいたします。

ニコニコBOX

長嶋親睦活動委員

●木島会長 秋たけなわ過ぎ易い日が続いていますが、北国では早や雪情報。そろそろ寒さ対策ですね。立川こぶしロータリーの伊藤様、今日はよろしくお祈りします。会員増強は当クラブの重大問題のひとつです。

●本間幹事 立川こぶしロータリークラブ直前会長であり本年度地区会員維持委員会委員長の伊藤大先輩の卓話、今後の活動の一助としていきたいと思ひます。本日はご無理を申して申しわけございません。

●小澤孝造会員・津戸会員・五十嵐会員 地区でご活躍のこぶし RC の伊藤様のご来訪心からご歓迎いたします。卓話楽しみにして居ります。

●時田会員・村上会員・秋廣会員・小澤谷守会員・遠藤常臣会員・荘原会員 先日開催されました多摩中ゴルフ大会において我が国立ロータリークラブが、第 2 位の立川ロータリークラブに 2.8 ポイント差をつけ優勝することができました。これは当日参加された 6 名の総合力で勝取ったものです。国立 RC は久しぶりに出場権を得ましたので、今度は地区大会での夢の初優勝をしたいものです。個人優勝は時田千弘さんでした。

●村上会員 立川こぶしの伊藤様、本日は卓話の講師を有りがとうございます。健康なお姿に戻られ安心しました。本日は宜しくお祈り致します。

●岡本正伸会員・遠藤常臣会員 伊藤良三会員、昨年度は多摩中グループで大変御世話になりました。体の方も大分復調されたようで、これからの御活躍楽しみにして



RI 第 2750 地区 多摩中グループ
東京国立ロータリークラブ

会長 木島常明 幹事:本間康彦

例会日:毎週水曜日 例会場:谷保天満宮社務所 2 階 東京都国立市谷保 5209 TEL:042-576-5123

事務所:東京都国立市谷保 5234-1 TEL:042-575-0770 FAX:042-572-8666

E-MAIL:kunitachi-rc@sage.ocn.ne.jp WEB:http://kunitachi-rc.com/

会報委員:遠藤直孝・北島正典・青木 健・伊藤達弥・大庭敏也

います。

●小澤谷守会員 立川こぶしロータリークラブ、2750 地区会員維持委員会委員長 伊藤良三様には、本日当クラブでの卓話ありがとうございます。

●遠藤直孝会員・北島会員 先週の村上会員の卓話「タイ・サラブリ訪問報告」ととても楽しく拝聴させていただきました。

ニコニコ BOX 合計 26,000 円 累計 579,000 円

出席報告

喜連(元)出席奨励委員

10月28日 在籍46名 出席32名

前々回(10月14日)の出席率 97.67%

閉会点鐘

木島会長

環境フェスタくにたち 10月24日(土)



環境フェスタ当日は、晴天に恵まれ 2,000 人を超える市民が集まる中、当クラブもごみ減量に向けたアピールのための分別回収を行いました。

卓話

クラブの基盤強化と活性化について

講師紹介

石塚プログラム委員長

伊藤さんは東京立川こぶし RC の前年度の会長さんで、今年度は地区の会員基盤委員会の会員維持委員長をされています。今日は少しでも知恵をお教えいただき、会員増強に寄与したいと思っております。お仕事は立川市商店街振興組合理事長、立川北口大通り商店会会長、なおかつ民生・児童委員もされています。本業は伊勢丹立川店で呉服店をされています。

はじめに

本日の卓話はクラブ基盤が、より強化され活性化し結果的に会員維持・増強につながればいいのではないかという話を中心で。まずは皆さんがロータリーの歴史や活動についておさらいをし、自分自身がロータリーの魅力を再認識することにより、新しい仲間を増やす事につながればと言う事で、まずはビデオをご覧ください。(始めの部分を視聴) 皆さんいかがでしたか。そんなことは良くわかっているよと言う人でも、いざロータリーの説明をする時に、ロータリーを知らない人でもわかりやすく伝えられると思っております。お役立て頂ければと思っております。

2015-16 年度テーマ

RI テーマ ラビンラドン会長 (スリランカ出身)

世界へのプレゼントになろう

地区テーマ 水野ガバナー

未来に向けてロータリーの原点・心を大切に
国立 RC 木島会長のクラブテーマは「もう一度青春、地域のために、あと世代のために、そして・・・」ですね。会長所信にも書かれています。「ベテラン会員、若手会員手をたずさえて、青春集団として、湧き出る活力を、思いっきり地域の為に、あと世代の為にプレゼントしよう」と、ベテランの会員・若い会員と共に手をたずさえることは、しいてはロータリーを学ぶ機会が多くなるの



地区会員基盤委員会
委員長 伊藤 良三氏

ではと思います。それは魅力あるクラブづくりの基本であると思っております。

地区の重点目標 クラブの会員基盤の強化

各クラブ期首の会員数から純増 5%

地区全体として約 250 名会員増強を目指します

ロータリアンとして

- ①ロータリーの会合には必ず襟章をつけましょう
- ②会合の時間を守りましょう
- ③例会欠席の時はメイクアップをしましょう
- ④例会場ではビジター・ゲストを温かく迎えます
- ⑤例会はよほどの理由がない限りは閉会点鐘までいましょう
- ⑥例会中は私語を慎みましょう
- ⑦各種の出欠の返事やアンケート回答は迅速にこたえましょう
- ⑧会費の支払いやその他守るべき期日は守りましょう
- ⑨どこであっても快く挨拶し親睦に務めましょう
- ⑩わからない事は何でも会員に尋ね、尋ねられたら誠意を以って応えましょう
- ⑨RI 定款・細則、クラブの定款・細則を守りましょう
- ⑩「四つのテスト」を実践しましょう
- ⑩ロータリーの活動、委員会活動その他ロータリープログラムには積極的参加
- ⑨新会員を紹介しましょう

ロータリー 3 大義務

- ①会費の納入 ②例会への出席 ③ロータリーの友の購読

ロータリアンとしての権利と特典

- ①世界 120 万のロータリアンの友人を得る事
- ②世界中の RC の例会や会合に参加出来る事
- ③適格な人を推薦する事が出来る。会員になる為には会員の推薦が必要
- ④インターアクト・ローターアクト・青少年交換・RYLA・インターンシップ・米山・平和フェロー等、若い世代との交流が増えます。

ロータリークラブは皆さんご存じのように1905年にシカゴで誕生し、世界で120万人の会員がいる団体となりました。しかし10年前をピークに会員数の減少が始まりました。世界中のロータリアンの懸命な努力により3年前より下げ止まり、徐々に会員数は増加をしています。今年の8月の集計では私たちの2750地区の会員数は4822名で、愛知県の2760地区4835名で僅か13名の差で日本では2番目に会員数多い地区ですが、クラブ数からみれば2750地区は100クラブ、2760地区は83クラブですから、1クラブの平均会員数は、2750地区は48.2名2760地区は58.2名になります。1クラブ10名少ないことになります。

なぜ会員増強が必要なのでしょう？

- ・クラブの活性化（奉仕活動）
- ・ロータリーの輪を広げる事が出来る
- ・クラブの経済基盤の確立

私たちのクラブがロータリークラブであり続けるためではありませんか。ロータリーの会員であることに誇りを持ち、目的達成のため、仲間と共に行動する。その基盤となるクラブそのものの活力の源が正に私たち会員なのです。ロータリークラブは目的を達成する為にいくつかの委員会を設置しています。それぞれが重要な役割を持ち活動し、その集合体がクラブを成しています。会員数が少なければ一人の会員にかかる負担も大きく、クラブの財牧にも関わってきます。120万人のロータリアンの年齢別構成は29歳以下が1%、30代が9%、40代が20%、50代が27%、60代は25%、70歳以上は18%、つまり60歳以上で43%、50歳以上が70%を占めています。生き物には寿命があります。このまま何もしなければどのクラブでも会員の減少は避けられない問題です。若い会員が入会したり、会員数が増えれば多彩なアイデアが生まれ多くの奉仕活動が実行され、ネットワークも拡大します。会員数の減少は資金不足によりプログラムや奉仕活動の縮小を余儀なくされ、公共イメージの低下をまねき、そしてクラブの魅力が薄れ、入会への関心も低下し、その結果は会員数の減少が進んでしまうという負のスパイラルにはまっています。

会員増強は誰が行うのですか

地区のセミナーで良く聞かれる言葉で「会員増強は地区が行うのではなく、クラブがそれぞれ行う事により成果が出る。会長がしっかりと目標をかかげ、会員増強委員長がその役割をになって1年間頑張ってもらいたい」などなど。勿論それはそうなのですが、それだけではなかなか成果は上がりません。新会員勧誘の時のロータリークラブの魅力を説明するには各委員会からの情報や協力が不可欠です。クラブの行っている活動は多彩です。そういった活動に興味を持ってもらえる会員候補もでてくるはず。活動を広報する公共イメージ委員会もロータリー活動を知らしめる重要な役割があります。すべての委員会委員が協力してこそ会員勧誘活動の成果が生まれると思います。一人ひとりの地道な行動こそ増強には必要です。

どんな人をロータリーに入会させたいですか

友人・知人（地域の団体＝商工会会員・法人会会員）・女性会員や職業分類で入られていない職業の方、元会員の後継者が入っていないければ推薦してみるのも必要かも知れません。青年会議所のメンバーも40歳で卒業ですからその後はロータリーで。多くの青年会議所卒業生がロータリアンです。

そんな人が、なぜロータリーに入会しないのでしょうか？

一緒に考え整理してみましょう。検証することにより新しい勧誘の道が開けるかも知れません。勧誘する側がロータリーに抱いている自分なりの魅力を候補者に伝える。熱意が伝われば入会の引き金になるかもしれません。

会員維持と退会防止について

せっかく新会員が入会しても現会員が退会したり入会間もないうちに退会したりでは、増強の意味をなしません。地区でも年間400名近い会員が入会をしますが、それ以上の会員が退会をする為に増強になりませんでした。3年前から退会者が減少しつつあります。自分たちの力ではどうしようもない退会理由もありますが、気をつけていけば防げる事もあります。例会の出席率の低下などは早めに声を掛けて例会が難しければ炉辺や親睦活動への誘いも積極的に行っていただきたいと思います。何度か休んでしまうと億劫になったり、行きづらくなるのが、クラブを離れる原因の一つになります。退会予備軍をつくらぬ為にも、ロータリーの魅力をみんなで分かち合い、その為には奉仕活動、委員会活動、親睦を図る企画や他クラブへのメイクアップもいい刺激になるかも知れません。

その結果として、ロータリーで人と会うのが楽しければクラブの例会はもちろん、奉仕活動にも会員が集まり、役をもって頂ければ積極的に参加し、楽しければ面倒な事も自分でやるようになります。それを行うのは一人一人のロータリアンであり、それを繋ぐのは友情です。その友情を育むのは親睦交流です。それは奉仕活動への大きな原動力となります。

今後活かすこと・・・

- 1) クラブの基盤を強化するにはクラブの活性化が必要
- 2) 会員の退会防止・増強は、全員で取り組みましょう
- 3) クラブは会員の集合体

クラブの基盤強化にはクラブの活性化が欠かせません。クラブは会員の集合体です。活性化するには一人一人がご自身のロータリーへの思いを再認識し、仲間と共にロータリアンとしての誇りを持って行動する事が不可欠です。その為にも、本日はロータリーについてのおさらいをして頂きました。会員の退会防止や新会員勧誘をする時に、自分自身がロータリーについて良く分かっていなければ、説得力も薄れるでしょう。私達地区会員委員会は水野ガバナーの掲げた強調目標である、クラブの基盤強化に向け、各クラブが会員維持・増強を進めるにあたり、クラブを応援していきます。

クラブ卓話者リストを作成し、卓話者選定のお手伝いを致します。皆様から情報を頂き、地区大会の頃には配布できるよう考えております。ご協力よろしくお祈いします。